

南海電鉄グループでは、地球環境に関する課題認識を
発展させ、幅広いステークホルダーへの社会的責任を果た
すことで当社グループの持続的成長に資することを主旨とし
て、「南海環境ビジョン2030」を制定しました。同ビジョンは、
あらゆる事業活動を通じて環境問題の解決に貢献していく
ことが企業価値向上につながるという認識のもと、中期環境
計画と連動しています。

同ビジョンでは、環境問題の中でも、当社グループの事業

活動に影響が大きい「地球温暖化」「循環型社会」「生物多様
性」の3項目とこれらの基盤となる「環境マネジメントシステ
ム」を環境課題ととらえ、2030年の目指すべき方向性から
バックカスティングにより、各年度の実行施策を策定して
います。

また、環境ビジネスによる収益源の拡充ならびに自治体と
の連携により、事業価値のみならず沿線の環境価値の向上
に貢献していきます。

環境課題	2030年度の方向性							
<p>① 地球温暖化の 抑制</p>	<p>南海電鉄グループのCO₂排出量26%削減 政府の2030年度の温室効果ガス削減目標(2013年度比26%削減)を ベースに、南海電鉄グループとしてCO₂排出量を2013年度比26%削減 する。</p> <p>環境ビジネスによる企業価値の創造 沿線でのエネルギー生産・販売ビジネスを拡充することにより、新たな 収益源を創出するとともに、沿線自治体の環境対策にも貢献することで、 南海電鉄グループ+沿線の社会的価値の向上を目指す。</p>	<p>(単位:t-CO₂)</p>  <table border="1"> <caption>CO₂排出量 (単位:t-CO₂)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>排出量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2013</td> <td>322,000</td> </tr> <tr> <td>2030 (目標)</td> <td>238,280</td> </tr> </tbody> </table>	年度	排出量	2013	322,000	2030 (目標)	238,280
年度	排出量							
2013	322,000							
2030 (目標)	238,280							
<p>② 循環型社会の 実現</p>	<p>沿線におけるスマートシティの形成 沿線地域のインフラ企業として、沿線価値向上に資するスマートシティや 環境モデルエリアの形成を目指し、自治体が主導する事業計画や実証事業 とも連携しながら、循環型社会の実現に貢献する。</p>	 <pre> graph TD SL[Smart Living] --- SE[Smart Energy] SL --- SM[Smart Mobility] SE --- SL SE --- SG[Smart Governance] SL --- SM SM --- SE SM --- SG SE --- SG SG --- SL SG --- SM </pre>						
<p>③ 生物多様性の 保全</p>	<p>自然との共生社会の実現 あらゆる事業活動の中で生物多様性への影響を回避もしくは最小化する ことを意識し、沿線での生体系維持と持続可能な自然資源の利用を実践 する。</p>							
<p>④ 環境マネジメント の深度化</p>	<p>環境推進体制の充実と環境情報開示の強化 ISO14001で求められる水準での環境マネジメントシステムの自主的 運用が定着している。</p>							